

78th Exhibition of Nihonga-In

日本画院は1938年（昭和13年）に創立され、以来七十有余年、日本画の公募団体として今日まで活動を続けてまいりました。

私たちは創立時の自由で清新な気風を継承し、現代感覚にあふれた新しい日本画の創造を目指すと同時に、国際的な視野を持った人材を育成することにも取り組んでまいりました。

その一つが、ロサンゼルス在住の棚野泰全氏（日本画院顧問）の協力により創設された、同地での研修を副賞としたロバート・クラウダー賞です。第73回展以来、すでに4名の受賞者が、様々な美術や文化にふれることにより、日本画への創作意欲を高めてきております。

これらの取り組みにより、新しい視点や価値観による日本画の創造に繋がり、次の世代への架け橋となっていくことが、私たちの願いです。

私たちは引き続き、明日へのエネルギーに満ちた創作活動を続けていきたいと考えております。

なにとぞご高覧ご批評を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 日本画院のあゆみ

1938年（昭和13年）

4月12日 東京において協議会が開かれ結成。

1939年（昭和14年）

4月22日～5月7日 東京府美術館において第1回展開催。

主旨（抜粋）

今日、日本画壇を見るに、全般の日本画人にとって公共の作品発表機関となし得るものは稀である。

日本画院はここに作品を公募して作品発表機関を提供し、新たな時代を負うべき鋭意の作家を迎えて、共に研鑽しその発達奨励に寄与せんことを期するものである。

| | | | | |
|--------|------|------|------|-------|
| 《創立同人》 | 岩田正巳 | 服部有恒 | 島山錦成 | 西沢笛畝 |
| | 川崎小虎 | 吉岡堅二 | 吉田秋光 | 高木保之助 |
| | 吉村忠夫 | 常岡文亀 | 根上富治 | 永田春水 |
| | 野田九浦 | 矢沢弦月 | 松本姿水 | 福田豊四郎 |
| | 小泉勝爾 | 穴山勝堂 | 飛田周山 | 望月春江 |
| | 森 白甫 | | | |

1945年（昭和20年）

戦争の悪化と敗戦。

激変する社会状況の中で、展覧会の開催は2年間見送られる。

1947年（昭和22年）

東京都美術館において第7回展を開催。以後毎年開催。

2009年（平成21年）

公益法人法に則り一般社団法人として出発。

2010年（平成22年）

上野の森美術館において第70回記念日本画院展を開催。

2012年（平成24年）

新装なった東京都美術館において第72回日本画院展を開催。

2013年（平成25年）

第73回日本画院展を開催。ロバート・クラウダー賞創設。

2015年（平成27年）

第75回記念日本画院展を開催。

—— 第77回日本画院展 受賞作品 ——

■ 望月春江賞



「残響」鹿志村 皐

■ ロバート・クラウダー賞



「大樹の夢」近本祐紀子

■ 会員賞



「街」山本 麗子



「Silent Desert II」三浦裕二郎



「初秋」中川千代子



「松明あかし(須賀川市)」
佐藤 常



「絆(純系会津地鶏)」辻 啓子



「はじまりのおわり」中村 忍